第6回住民部会ワークショップを振り返って(全コメント掲載)

WS の感想

- Oより具体的になってきた地域プランを全地区で共有しながら、 八千代台が一体となったプランにしていきたいと思った。
- ○各地区の問題点、課題の説明を聞き、自分達の問題点を比較検討 し、実現に向けての工夫と努力をしてみたい。
- O難しい課題だと思ったが、多くの人が集まると知恵が出るものだ なと感心した。
- O当初は行政への要望が多かったが、徐々に住民がどう関われるか Oワークショップでちょっと整理するのが難しかった。 という視点が高まってきた。
- 〇今回はより具体的な意見が多く出され、短期的に実現可能なもの が出てきた。
- O集団討議が盛り上がっていたと思う。
- ○東地区での話し合いの内容は、全地区の話を聞いて共通するとこ ろもあるうえに、地区によって様々な意見が聞けて良かった。
- ○多くの方が具体的な問題意識をたくさん持っていて 圧倒されてしまった。
- O解決方法についても日常的に考え、行動されている様子で、 自分が役立てるかちょっと心配だ。
- ○前回も書いたが、日時設定の影響か、参加者が少ない。 平日は厳しいと思う。意見は出たが偏っていないか気になる。

- ○短・中・長期と行政・住民と分けて課題を考えることは、 課題の整理がしやすく良かったと思う。
- O空き家対策ができればいいと思う。まちづくり会社で、ぜひ! Oむずかしい。金のかからない物はむずかしい。
- O活発に活動していた様に思う。項目のまとまりが少しなかったと 思っていたが、発表となると、うまくまとまっていた。
- 最初から皆で話し合っていたほうが良かったかな?と思う。
- O資料(マップ)色シールをラベルに貼るとカテゴリー分けが わかりやすいと感じた。
- ○色々と具体的に意見が出されて良かった。
- ※2月のイベントを行うのはなぜ東口エポラ通りだけ? 西・北地区も盛り上げる為のプロジェクトなのに、大いに疑問!!
- O良いアイデアをぜひ形にしたいものだと思った。
- Oあまりにも南地区は参加者が少なかったので 意見もあまり出ず残念だった。
- O各地区ともに活動化への提案があり、良かった。
- Oいよいよ本格化してきた。手ごたえあり。
- O各地区共に沢山話し合いが出来て、良かったと思う。

今後このWSに期待していること

- 〇八千代市第一号のまちづくり協議会を成功させてほしい。
- ○様々な地域の問題点を見聞きして行政に頼むのではなく、地域住 民としての対応を研究し、地域の仲間と相談して少しずつでも努 力、実行し、実現での夢を持ちたい。
- ○具体的に良くなる見通しができ、そのために行動が始まること。
- ○アイデアが具現化する事を期待したい。
- ○即行動に移るようにしたい。
- 〇八千代台駅周辺を見て感じるのは高齢化率が高いため、活性化と 同時に老人に優しいまちづくりを考えていきたい。
- ○今後は具体的に何点か決め、検討をする事が大切だと思う
- ○北東地区の参加者が少なく広い意見が得られないため、参加者を 募集及び周知が必要。
- ○地区間のディスカッションや、広報活動。

- O2 月のイベントが楽しみで、成功させたい。まちづくりに興味をも ってもらえるイベントになれば。
- ○他の方の良い意見を参考にしたい。
- ○続けて参加し内容がわかるようにして、絞ることの重要性を考えて 実践にうつすこと。
- ○近くに商店が出来る事に期待したい。
- 〇地下道が早くきれいになること。
- "重要性"をキーワードにした行政のスピーディーな対応。
- ○希望は沢山あり、参加する事で少しずつ地域のことが分かったよう な気がする。安心・安全なまちづくりになることを期待したい。
- ○南地区として提案したことを実現して欲しい。特に交通量が多く、 歩道のない通学路となる路側帯を塗装することで、花見川二街区の 人々の八千代台への散歩道にもなる。

WS で発言できなかったこと、補足説明したいこと

- ○散歩道(安心、安全)のマップを作りたい。歩きやすい道路を紹介してほしい。
- 〇民有地のまこと幼稚園の土地を花いっぱいの場所にしてもらい、お花見観光客を呼び込むことで、エポラ通り、八千代台駅利用者が 増えるのではないか。
- 〇地域住民と行政との話し合いの場をもっと増やし、住民の夢の実現に向けてがんばりたい。
- ○予算の問題点をもっと現実的に考え、研究、工夫、交渉(行政と)してみたい。
- ○再利用出来る住宅について具体的に話せれば良かったと思った。
- 〇どのように提案されたことを実践に移すかの先を見通した方向にすすめばよい。
- Oまだまだまちづくりプロジェクトの知名度が低いので各々が、知人を誘うようにしてほしい。
- 〇時間配分?グループワークでの付箋記入前に、どのような考え方を進めるのかをきちんと全員に徹底した方がベター。 (まとまらないのはそれが原因)

次回以降の主な流れ

6月27日(月) 第1回住民部会 ワークショップ(済)

○プロジェクトの趣旨説明 年間プログラム、班決め

アクションプランの検討

ーホール

【場所】八千代台文化センタ

○時間軸を考慮したアクショ

7月12日(火)18時~ 南公共センター5階ホール

の魅力点・問題点等の発掘)

八千代台まちづくりプロジ

【場所】八千代台小学校体育館

画に関する計画の立案など

ェクト未来会議

〇机上フィールドサーベ(地域

化センターホール

○まち歩き(地元の魅力点・問 題点等の発掘)

7月18日(月·祝) 15時~ 8月11日(木·祝) 159月1日(木) 18時~ 第2回住民部会ワークショ 第3回住民部会ワークショ 時~ 相互まち訪問(済) まちづくりビジョンの検討(済) ップ(済) 【場所】八千代合東 ップ(済) 【場所】八千代台文 【場所】八千代台東南公共 【場所】八千代台東南公共 センター5階ホール センター5階ホール

> 〇一定期間を設けて住民 独自にまち歩きを実施

〇これまでのまち歩きの成 果を整理してまちづくり コンセプトを作成

12月6日(火)18時~ 最終成果のとりまとめ

〇アクションプランを整理 し、地域的価値とまちづ くりビジョンを市民全体 で共有する

2月上中旬 住民イベント開催 【場所】選択中

○商業部会や行政と連携し 民主体のイベントを開催。

商業部会や行政と連携

した2月イベントとして

た八千代台ならではの住 まちづくりに展開予定!

月イベント企画の検討 ◇お問い合わせ先◇

八千代台まちづくりプロジェクト 事務局 熊谷・齊藤

ンプラン(短期・中期・長期)、2 〇住民主体の2月イベント企

10月13日(木)18時~11月6日(日)15時~

電話(熊谷):070-3824-8930 E-Mail:yachiyodai.machi.project@gmail.com 〒276-0031 八千代市八千代台北 1-12(八千代台自治会事務所内)

発行者:日本大学理工学部まちづくり工学科岡田研究室 発行日: 平成 28 年 11 月 6 日

第6回ニューズレター・

八千代台まちづくりプロジェク

八千代台まちづくりプロジェクトによる「第6回住民部会 ワークショップ(以下:WS)」が、平成28年10月13日 (木) に開催されました。

第6回住民部会WSでは、前回WSで検討した『まちづく りビジョン』を参考として、アクションプランを検討しまし た。具体的には、各地区で『地区の魅力を向上させるために 必要な行動計画(案)』を話し合うとともに、地域住民や行 政の役割分担や時間軸(短期・中期・長期)を考慮したアクシ ョンプランを検討しました。また、「住民主体イベントの検 討」として、短期プランに上がった意見の中で地域住民を活 気づけるイベント企画(案)について意見出しを行いました。 次回(11/6(日)予定)は、いよいよ『八千代台まちづくり プロジェクト未来会議』ですので、皆さん一緒に八千代台地 域の未来について考えていきましょう!

八千代台まちづくりプロジェクトの趣旨

◆プロジェクト実施の背景

わが国では人口減少社会に突入し、地域経済の維持や人口減 少問題の克服といった、新たな社会・都市問題に直面したこと を背景に、平成26年11月に日本政府によって「まち・ひ と・しごと創生法」が策定されました。これを受け、八千代市 では平成28年3月に「八千代市まち・ひと・しごと創生総合 戦略」を策定し、「絆(つな)がる・創る"和"のまち八千代」を 基本理念に掲げ、その実現方策として「八千代台地域活性化人 づくりまちづくり事業」を展開することとなりました。そのた め、当事業の推進体制として、当プロジェクト「八千代台まち づくりプロジェクト」が発足するに至りました。

◆まちづくりを行うための組織づくり

当まちづくりプロジェクトは、地域の資源・まちを育てる『住 民部会』、商売繁盛・人づくり仕事づくりを目指す『商業部会』、 まちの分析や事業検討を行う『まち分析部会』の3つの部会で構 成しています。(右図参照)

住民部会 WS 当日プログラム

10月13日(木)18:00~20:00

【場所】八千代台文化センターホール

- 1. 開会
 - ♦ 開会のあいさつ
- 2. WS の進め方の説明
 - ♦ 初参加者のための振り返り ◆ 本日の WS の進め方
- 3. WS開催(グループワーク)
 - ◇ アクションプランの検討
 - ♦ 各地区の発表
- 4. イベント企画
 - ◆ 住民主体イベント企画の意見出し
- 5. 閉会
- ♦ 部会長あいさつ・講評
- ◆ 振り返りシートの記入



図 まちづくりプロジェクトと各部会の位置づけ

住民部会ワークショップ~地区の特色を生かした『アクションプラン』の検討を開始!~

第6回 WS では、八千代台の4地区ごとのそれぞれの特色を生かした『アクションプラン(行動計画)』につ いて話し合いました。グループワーク前半戦では、短期(地域活性化イベントなど)や、中期(地域の魅力マッ プの作成や公園の魅力向上など)、長期(道路の拡張や歩道の整備、子供の増加など)の多くの行動計画が提案 されました。また後半戦では、住民主体のイベント企画(2月予定)として、地下道をキレイにする「ペイント イベント」や八千代台地域の味を広めるための「お菓子屋さん選手権」などの多くの企画が提案されました。



岡田教授より、「人が作り出すまちの風景 と賑わい」について解説いただきました。



アクションプランの検討 住民や行政の役割分担や時間軸を明確にし

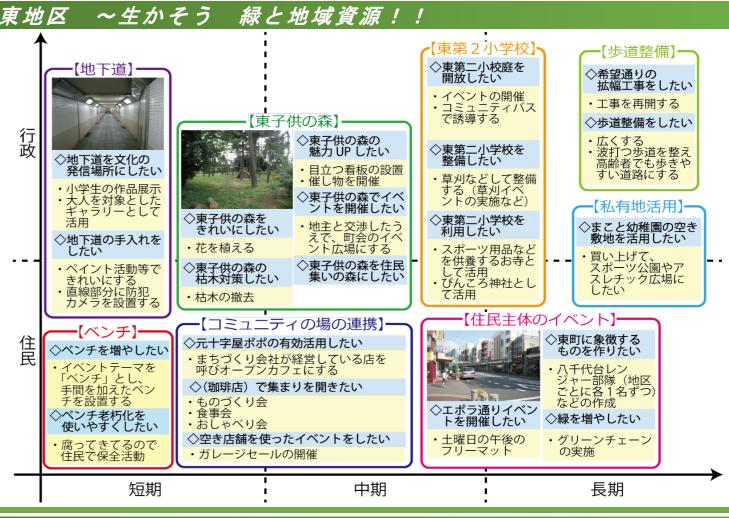
た行動計画(案)を検討しました。



アクションプランの発表

役割分担を明確にした行政任せにしない住 民主体の行動計画(案)を発表しました!







中期

長期

短期